



イギリス・エクセターYMCAが取り組む「Sleep Easy week」

World
YMCA
NEWS2018
4

Sleep Easy weekスリープ・イージー・ウィーク

一晩の取り組みで誰かの人生に変化を起こせるかもしれない

ーイギリス・エクセターYMCA

イギリスにあるエクセター(Exeter) YMCAでは年間を通して様々な募金活動に人々が参加しています。ディナーパーティーの開催や午後のお茶会など、お金を払って参加することによる募金がある一方、ロープを使って高所から懸垂下降したり野宿をして一晩を過ごしたりという、普段の生活ではやらないようなことで募金を募るという方法もあります。



昨年、イギリスでは1時間に一人の割合で若者がホームレスになっていました。そして多くの若者が一晩は路上で過ごすという経験を強いられています。エクセターYMCAは今年もイギリス全国のYMCAで取り組む「スリープ・イージー・ウィーク」に参加しました。イングランドとウェールズ地方で数千名の

3月10日(土)にエクセター市内にあるバーンフィールドクレセント庭園の敷地内で40名以上の人々が路上に敷いたダンボールの上で一晩を過ごし、募金呼びかけました。集まった募金は3万ポンドと、これまでの記録を更新する額となりました。この募金は、路上生活をする若者に安全な場所を提供したり、生活再建のために必要な支援や仕事を得るためのサポートをすることに用いられます。

エクセターYMCA

ロンドンでYMCAが創立した2年後に生まれた、世界でもっとも古いYMCAの一つです。170年を超える歴史の中で、常に若者たちとともに新しい未来を創ることに取り組んでいます。



エクセターYMCAのホームページより

<https://www.ymcaexeter.org.uk/i-would-like-to-help/fundraise/>



ボランティアが一晩を路上で過ごし、YMCAの活動のための募金を呼びかけるという取り組みです。

エルサレムに幸いがあるように

– J A I (Joint Advocacy Initiative) 東エルサレムYMCA

エルサレムに幸いがあるように

エルサレムの平和を求めよう。
 「あなたを愛する人々に平安があるように。
 あなたの城壁の内に平和があるように。
 あなたの城郭の内に平和があるように。」
 わたしは言おう、わたしの兄弟、友のために。
 「あなたのうちに平和があるように。」
 わたしは願おう
 私たちの神、主の家のために。
 「あなたに幸いがあるように。」
 (詩編122: 6-9)

エルサレムはユダヤ教徒、キリスト教徒、イスラム教徒から愛されている聖なる都市でそれぞれの信仰に聖地として大切にされてきた歴史があります。しかし一方で何世紀もの間、帝国主義と政治的紛争の中心にもなっていました。イエス・キリストは長い間平和への道を見失っているこの都市の姿を見て悲しんでいます。

2017年12月6日、アメリカ合衆国のトランプ政権はエルサレムの地位に関するこれまでの政策を覆し、エルサレムを「イスラエルの永遠の首都」であることと大使館の所在地とすることを認めました。2011年に「エルサレムはイスラエルの不可分の首都である」とした合衆国議会での決議が有効だとの認識です。

この一方的な決定はエルサレムをイスラエルの首都とは認めないという国連安保理決議や、居留地建設が違法だとする決議に矛盾します。1967年から東エルサレムが占領され、そこに30万人のパレスチナ人が暮らしていることが無視され、不法居留地に住む20万人以上のユダヤ人を容認し支援しています。シオニスト（ユダヤ系の人々が聖地でユダヤの国家をつくるという考え）のビジョンを支持し、パレスチナ人が東エルサレムを首都としたいという希望を否定しています。

12月18日、アメリカ合衆国と少数の国々が、国連安全保障理事会での「エルサレムを首都とし、米国大使館を移設するというアメリカ合衆国政府の計画を認めない決議案」を拒否しました。12月21日、国際社会はこれを再び非難し現状維持を求める議案を過半数で可決させました。アメリカ合衆国は、賛成票を投じた国に対し資金援助を取りやめ、パレスチナ自治区とパレスチナ難民を支援する国連難民救済機関への資金援助を取りやめると応酬しました。1月15日には、1億2500万ドルの資金のうちわずかに6,500万ドルの拠出にとどめるとの書簡が発表されました。

一方、イスラエルのクネセト立法府は、エルサレムをパレスチナの首都をとして分割することがほぼ不可能となる法案を可決しました。それにはイスラエル入植地をエルサレムに包括し、そこからパレスチナ人を締め出すことも含まれています。これは「人種差別

法」であり、パレスチナ人に対する差別を合法とする、ユダヤ人や入植者に有利な内容です。パレスチナ人が東エルサレムから強制的に追い出され、将来の首都が拒否されれば、二国家共存への解決への道が失われ、パレスチナの主権と平和を求める夢が終わります。

2017年6月17日、パレスチナキリスト教団体連合は、50年の占領下でパレスチナ人キリスト教徒が直面してきた状況の公開状を、世界教会協議会宛に出しました。これは「支援と行動」を求めて書かれたもので、クリスチャンが「意味ある連帯」をする様々な方法が書かれています。

第一に挙げられているのは、イスラエルがアパルトヘイト政権であることを認識することです。基本的なサービスの不公平な分配、パレスチナ人の移動制限、近隣地域の占領は、エルサレムをアパルトヘイトの都市にしています。

私たちJAIは、アメリカ合衆国の決定を非難する声明を歓迎します。加えてエルサレムを分かち合うためにみなさんが行動を起こすことが大切だと考えています。

エルサレムは包囲され、子どもたちが毎日逮捕され拘留されています。その居住地域は軍により閉ざされ、通りには毎週次々と犠牲者の血が流れています。イスラエルや国際社会によって押し付けられる、基本的な人権を奪うあらゆる法的措置に反対してください。私たちが非暴力的に抵抗する権利を支持し、私たちの自由、尊厳、正義のために立ち上がってください。



エルサレムはみなさんにも繋がっています。クリスチャンにとっては、イエスが十字架につけられ死者の中から甦った特別な意味を持つ場所です。

1月6日の公現日（イエスが人の姿として現れた記念日）から、イエスがエルサレムで十字架にかかる最後の日に向かうレント（3月から4月）への季節、私たちと共に苦難の道を歩き、正義ある平和な新しいエルサレムをつくるために働いてください。

JAIホームページより http://jai-pal.org/en/?option=com_acymailing&ctrl=archive&task=view&mailid=181&key=923058dbc7ad76a4df4c96f9cd2d0e8c&subid=7818-03880acb56eb12378ecf6703643935cb

ラオスに新しいY M C A

—ルアンパバーンYMCA



ラオスの古都、ルアンパバーンでのYMCAの設立に着手してから8カ月が経過しました。以来、設立委員会のメンバーは多くの人にYMCAを知ってもらうための取り組みをしてきました。

YMCAを紹介するために他団体と協働して活動し、最初は親しい友人を誘って参加しました。また、ラオス-PSG（PSG＝パートナーズサポートグループ）メンバーである香港YMCAの支援を受け、YMCAをさらに理解するためにタイのチェンマイYMCAで経験を積んだメンバーもいます。同様に、日本での地球市民育成プロジェクトなどの他の国際プログラムに参加して、YMCAをより深く知り、学ぶ機会を得たメンバーもいました。ルアンパバーンYMCAの成長と発展のために多くのアイデアが実現しています。

ルアンパバーンYMCAの設立を支援するためにアジア・太平洋Y M C A 同盟スタッフ（筆者）が、11月3～5日にルアンパバーンを訪問しました。YMCAの設立計画に基づいた評価のために会議が開催され、議論とアイデアの交換が行われました。ルアンパバーンYMCAからは、児童養護施設での「読む力を養うプログラム」、植樹、学校でのごみの分別など、実施中の活動について報告がありました。また、「YMCAの計画に基づいて最善を尽くしているが、まだラオス国内で組織として登録されていないため十分な活動を行うことは難しい」という説明がありました。

組織に関しては、機能、役割、責任を明確にするために主要なメンバーがそれぞれ異なる役割を担うことに合意しました。また、各メンバーが担当範囲を広げ、スキルや才能を共有できるよう、ユース、プログラム、そして会員に関する小委員会が創設されることを決定されました。

一方で、設立委員会のメンバーは口唇口蓋手術、グリーンスクールプログラムなど、これまで準備していた活動を継続し、政府へのYMCAの登録に向けた文書の作成に着手します。また、各メンバーのYMCAに関する知識や意識をさらに高め、組織を築き、コミットメントを引き出し、チームワークを強くすることにも取り組んでいきます。

アジア・太平洋YMCA同盟

テルマ・P・ジュンジュラル

APAY eNews November 2017より

http://www.asiapacificymca.org/joomla/index.php?option=com_acymailing&view=archive&Itemid=66

ルアンパバーン：首都ラオスから400キロの位置にある、市街地自体が文化遺産としてユネスコの世界遺産に登録されているラオスの古都

World
YMCA
NEWS
2018.4

発行
2018年4月1日
日本YMCA同盟
03-5367-6640
info@ymcajapan.org